



# 北東中だより

No.5

甲府市立北東中学校  
令和2年7月30日

文責 渡邊 豪

## 慎重に前に進む時

新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じながら学校を再開させてから、およそ2ヶ月が経ちました。登校時から始まる感染防止対策は継続させつつ、首都圏と山梨県内の感染状況を常に確認しながら、子どもたちの学校生活の活動内容と範囲を少しずつ広げてきました。マスク着用や3密の回避、手洗い等は引き続き丁寧に行いながら、給食や部活動を再開させ、生徒会活動も可能な方法を選びながら活動を始めています。



子どもたちの主体的な活動が始まると、学校というのはとても生き生きとしてきます。これこそが、臨時休業中の家庭での個人学習では得ることが難しい、人と関わることを通しての学びだと思えます。こういった学びを通して、多様な経験や思考を繰り返すことで、確かな学力と共に豊かな人間性が育まれると考えます。それ故に、このような学びの機会をより多く取り入れたいのですが、現在は常に新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながらの対応となり、思うように活動を広げることができないのが残念です。



現在、首都圏や大都市圏を中心に、非常に多くの感染者が連日報道され、山梨県においても毎日のように感染者が出ています。東京都と隣接する本県は、今後どのような感染状況になっていくのかなど、様々な情報を収集・検討しながら、学校生活で、できることとできないことを判断し、可能な限り活動内容と範囲を広げているところです。ご家庭におきましては、学校での教育活動にご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

## 1学期期末テストを行いました

7月13日(月)、14日(火)に、今年度最初の定期テストである1学期期末テストを実施しました。1年生にとっては、6月16日(火)にNRTテスト(集団基準準拠テスト)を行いましたが、定期テストには入学後初めて取り組みました。テスト範囲表や学習計画表が配付され、テストに向けて自分で学習計画を立てて家庭学習に取り組むのは、1年生にとっては初めての経験でしょう。どのような学習を行えば良いのか具体的にイメージできず、また、テレビやゲームなどの誘惑に負けそうになりながら、慌てて勉強を始めたら、あっという間に試験当日になってしまった、という人もいたのではないのでしょうか。



部活動や様々な活動で知り合いになった3年生や2年生の先輩に、どんな風に家庭学習に取り組んでいるのかを、聞いてみるのも良いと思います。早く自分なりの学習スタイルを確立して欲しいと思います。

## No TV・ゲーム・スマホ Day 試行

北東中学区の小中連携事業での初めての試みとして、中学校の1学期期末テストの学習強化週間に『No TV・ゲーム・スマホ Day』の取り組みを試行しました。この取り組みは、定期テストの学習強化週間に合わせて、テレビの視聴時間、ゲームやスマホ・タブレット・PCなどのインターネット接続機器の使用時間などについて、家族で見直してもらうことがねらいの一つです。

特に今年度は学校の臨時休業が約3ヶ月あり、その間にインターネット接続機器の使用時間が

大幅に増えたり、生活リズムを崩してしまった、という関係諸機関の調査結果等もありました。今回は試行なので、可能な範囲での取り組みとアンケートの回答をお願いしました。

★ご家庭から寄せられたご意見や感想を一部紹介します★

- ・学習強化期間中は夕方の県内ニュースが終わったらテレビを消し、その時間以降はテレビを見ないようにした。大人はついスマホを手にとってみてしまうので、便利な世の中ですがスマホに依存していることを痛感しました。
- ・iPad等を目の届かないところに置きました。学校で日程を指定して下さると本人も意識が上がってありがたいと思います。
- ・家庭だけのルールだと、互いにルーズになってしまいがちですが、学校でこのような取り組みをしていただき、全期間ではありませんが、後半は実施できました。次回も実施していただきたいです。
- ・NOゲームにする事で、本人自身が今までゲームに依存していたことに気付いた。
- ・自らテスト期間中はゲームはしない、と決めました。自分で決めてトライすることが大切だと思いました。
- ・学習強化期間中は、スマホをずっとリビングに置いていました。家族みんなで、中学生の娘が勉強に集中して取り組めるよう、テレビ、ゲームの時間を工夫しました。
- ・家族の会話が増え、楽しく家庭で過ごすことができました。
- ・今はテレビ、ゲーム、スマホなど便利なものがあふれ、その便利さも当たり前になりつつある中、このような取り組みで改めてそれにどれだけの時間を使っているか(使わされているか)を感じられたのでは?と思います。子どもだけでなく大人も気をつけ、考えなければと思いました。

## 山梨県総合体育大会選手壮行会実施

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策により、部活動についても全国中学校体育大会、関東大会の中止が相次いで発表され、甲府市総合体育大会も中止になりました。3年生は、これまで共に努力を積み重ね、同じ目標に向かって取り組んできた仲間と区切りをつける機会も無いままに、時間だけが過ぎていました。そのような中、山梨県総合体育大会の開催が決まりました。3年生にとっては、思いがけない朗報だったと思います。

7月21日(火)の放課後に、感染リスクを低減させるために校庭で、県総合体育大会選手壮行会を実施しました。時間短縮と内容削減での実施でしたが、ユニフォームを着て在校生の前に並んだ3年生の顔は、晴々として自信に満ちた表情でした。試合に向けての準備は、十分とは言えないかもしれませんが、この大会にかける思いが、見守る生徒や職員に伝わってきました。

各部の部長の決意表明と代表による選手宣誓が行われました。決意表明と選手宣誓は、その表情と言葉から、大会にかける思いと感謝の気持ちが伝わってきました。県総体に参加する全ての中学生の健闘と健康を祈りながら、全員で心から拍手を送りました。



## オンライン終業式を実施します

7月31日(金)の1学期終業式は、3密回避と熱中症対策のために、オンラインの双方向通信システムで各教室のPCと大画面テレビを使って、オンラインで実施する予定です。各学年代表生徒の1学期のまとめを別の部屋で行い、他の生徒はエアコンの効いた教室で、大画面テレビを見ながら終業式を行います。

学校の臨時休業期間中は、双方向のオンライン通信を行うための環境が整っていませんでしたが、オンライン通信の有用性を生かすために、不足する機器等を少しずつ準備してきました。このシステムがスムーズに使えるようになると、さまざまな行事等での熱中症対策や感染症対策に有効に活用できます。全校生徒が体育館に集まらなくても、教室に居ながら、全校集会や発表が行えます。

そして、そのような事態は避けたいのですが、新型コロナウイルスの第2波のため、再び臨時休業措置を実施しなければならない場合には、オンラインでの授業配信に活用できるか、可能性を探っているところです。実際に活用しながら不具合を改善し、日常的に使用できるシステムにしていく予定です。

